

野菜施肥の革命 / 省力と良品多収

# 穴肥施肥

## しき島6号

6-8.5-6 ポリ袋：20kg



多木肥料

# 穴肥施肥の方法

穴肥は深層に局所施肥するので長期間安定した肥効が持続し、流亡も少なく、施肥労力が非常に軽減できます。また、収量増加、品質の向上に抜群の効果を発揮します。

多木化学では、穴肥施肥を技術的に確立するため施設・露地野菜において長年にわたって研究し、どなたにも安心して実施していただけるようになりました。現在では各地で実施され、この施肥方法のすばらしさが広く認められています。

対象作物 キュウリ、ピーマン、ナス、トマト、スイカ、エンドウなど果菜類

施肥肥料 しき島6号(6-8.5-6)

※1度に多量の肥料を施すので、必ず安全性が高く肥効のすぐれたしき島6号をご使用ください。

施肥の仕方 (1) 穴の位置



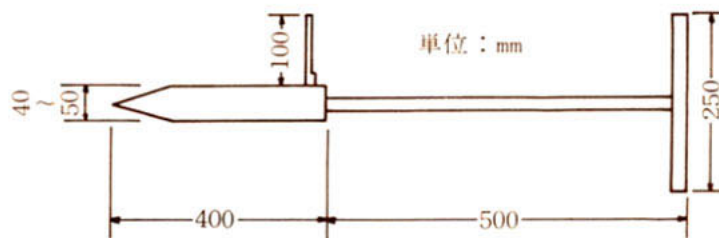
畝の片側または両側の肩にチドリに穴をあける。

(2) 穴の深さ 30～40cm

(3) 標準施肥量 1穴(1株分)250～300g  
(10アール当たり15～20袋)

(4) 施肥時期 定植後10日前後

穴のあけ方 何であけてもよろしいが「穴肥器」を使うと便利です。



〈保管・使用上の注意〉

- 幼児の手の届かない所に保管して下さい。
- 施肥作業後は、洗眼やうがいをし、皮膚への付着物を洗い流して下さい。
- 石灰などのアルカリ資材と接触させないで下さい。アンモニアガスが発生し、植害を起こすことがあります。

取扱い店

多木化学株式会社

〒675-0124 兵庫県加古川市別府町緑町2番地